

既存試料・情報の提供に関する情報公開について

西暦 2020 年 4 月 27 日作成

下記の研究機関への既存試料・情報の提供は、病院長の許可を得て実施するものです。

また当該研究は提供先の研究機関の倫理委員会で承認され研究機関の長からの許可を得ています。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第 5 章 第 12.1

(3)に倣い、以下の通り情報公開いたします。

このたび岡山旭東病院 リハビリテーション課では、嚥下造影検査を含む嚥下機能評価を行った患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

研究課題名	旭東病院での嚥下機能評価について
既存試料・情報の提供先	川崎医科大学リハビリテーション医学教室 講師 新井伸征 住所: 〒701-0192 岡山県倉敷市松嶋 577 電話: 086-462-1111
研究期間	病院長許可日～西暦 2024 年 3 月 31 日
提供責任者及び提供者	提供責任者: リハビリテーション課 片岡 孝史 提供者: リハビリテーション課 藤田 圭絵
既存試料・情報の収集期間	■後向き期間: 2019 年 10 月 1 日 ～ 嚥下機能評価を行った患者 □前向き期間: 病院長許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	当院で嚥下造影検査を含む嚥下機能評価を行った患者さん
研究の意義と目的	嚥下造影検査を含む嚥下機能評価を行った患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、嚥下機能を理解する上で有用な新たな知見を発見することを目的とする。
研究の方法	嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査、問診(EAT-10)などにて、臨床上嚥下機能評価を行った方を対象として、嚥下機能についての新たな知見を発見する。
提供する試料・情報	嚥下造影検査および嚥下内視鏡検査(静止画・動画) 問診情報(EAT-10)、年齢や性別などの基本的医療情報
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。本研究の情報提供に関する記録の保存期間は、本研究の論文等の発表から 5 年間とします。使用するデータは、川崎医科大学リハビリテーション医学教室の責任下に保存されます。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 リハビリテーション課 研究担当責任者: 片岡 孝史 連絡先(電話番号) 086-276-3231(平日: 9 時～17 時)